

# 「グランプリ、ご愛顧のお陰」

## AISセミナーで大浦代表謝辞



海運特化型の会計システム開発などを手掛けるエイ・アイ・エス(AIS、本社＝東京都)は18日、都内でAISセミナーを開催した。冒頭あいさつに立った大浦博・代表取締役は写真

NPQ、ASPICから基幹業務系グランプリを2月末に受賞した。これもいつもご愛顧いただいているお客様のおかげ」と感謝の意を述べた。

PICの河合輝欣会長、NCAの津田邦和専務理事がそれぞれ祝辞を述べた。AISが提供する「TRANS-Account」は、海運業に特化して開発したERP(会計版機関連統合型ソフト)。日本では12年にIFRS(国際財務報告基準)を上場企業に適用するかと

ろか金融庁が判断し、早ければ15年にも強制適用になるのを受け、IFRSの対応に組み込んでいる。「TRANS-Account」の

精算書を自動出力④外貨建て取引、在外子会社の会計処理に対応、期末の外貨建て債権・債務の評価替えを自動化⑤海運業で多発する立替金のてん末管理を効率

化⑥運航管理システムやNVOCCシステム、決算予測システム(TRANSシリーズ)とのシームレスな連携⑦マルチ言語化など。AISは07年9月にサイバーロジックとパートナー契約を締結。今年初めに共同で韓進海運グループのシンガポール法人「HANOVERSEAS TANKER」(HOT)に対し、タンカー会社として財務会計プロセス改善と営業力強化を実現できるという二つのシステム導入に成功した。

次航別など任意の切り口で運航損益を出力②航海完了・航海日割基準に対応した

AISは07年9月にサイバーロジックとパートナー契約を締結。今年初めに共同で韓進海運グループのシンガポール法人「HANOVERSEAS TANKER」(HOT)に対し、タンカー会社として財務会計プロセス改善と営業力強化を実現できるという二つのシステム導入に成功した。

導入したのは、AISの「TRANS-Account」とサイバーロジックの運航・営業を統合的に管理・支援できる「Opus BULK」というシステム。これは運航

採算データに基づき、瞬時に営業契約の可否を数値的に判断できるのが特徴。このデータは「TRANS-Account」へのシームレスな提供が可能だ。